

# 1 シオヤ産業株式会社

## これからの100年も地域とともに。

1914年(大正3年)に創業し、100年を超える歴史を有する、社員数83名(2018年5月現在)の商社です。主な商材は鋼材及びその加工品です。地域の発展に貢献することを自らのミッションと位置づけ、顧客に徹底的に寄り添う姿勢を貫き、仕入先・協力先とのWin-Winの関係を維持・発展させつつ成長してまいりました。少量多品種を扱いながらも、迅速な調達とデリバリーができることが大きな強みであり、お客様から高い評価をいただいております。



鋼材の仕入れだけでなく、1次加工まで対応できるのが強みです。



30台のトラックを保有し、お客様に迅速に資材をお届けしています。



建設資材の販売、太陽光発電などの環境事業も手掛けています。

## シオヤ産業の強み(知的資産)

### ▶ 頼れる存在としていつもお客様のそばにいます。

- ◎取り扱う商材の種類が多く、お客様が真に求めるものを提案することができます。約1,000社と数多くの仕入先を持つ強みをいかんなく活用しています。
- ◎お客様が困っていれば1個からでもお届けします。もちろん大型トラックでの大量納品もお手の物です。



お客様の気持ちになって、なんとかしようと頑張っています。



必要な場合には事務スタッフも納品を行います。

### ▶ 仕入先、協力先とも寄り添い、誠意をもって付き合っています。

- ◎仕入先や外注の運送業者はなくてはならない大切な協力者です。ご迷惑をかけないように、早めに予定を伝え、過度な負担をかけないように努力しています。
- ◎倉庫と在庫管理システムを使って、つねに安定した発注を心掛けています。



千葉県浦安団地内の多くの仕入先との良好な関係があります。



40年続く個人の運送屋さん。取りまわり能力は抜群です。

### ▶ 営業、配送、事務のチーム間連携が抜群。まさに三位一体です。

- ◎社員全員が「チームワークを良くしないと仕事が回らない」という意識を持っています。リーダーシップをとれる社員が各部署に配置され、コミュニケーションは活発です。
- ◎現社長は働きやすさを強く意識しています。社員の定着率も飛躍的にアップしました。



何でも相談しやすく、良い雰囲気職場環境です。



社長も社員と一緒に弾けて、楽しい時間を過ごす機会もあります。

### 経営理念

- ① 公益個益
- ② 「三方よし」の価値創造
- ③ 不断革新

### 経営方針

- ◎ 地域発展に貢献する。
- ◎ お客様の気持ちになってなんとかする。
- ◎ 社員とは家族のようにつきあう。
- ◎ チームワークを重視する。
- ◎ 取引先に迷惑をかけない。



### 代表者メッセージ

シオヤ産業株式会社  
代表取締役社長  
小野 行彦

1914年(大正3年)創業以来、地域産業に資材の供給を続け、つねに顧客のニーズに合わせた提案を行ってまいりました。単なる販売・卸売ではなく、多様化する企業様の課題に合わせたコーディネートをする力こそが、これからのシオヤ産業の新しい企業力であり、骨太で優秀な人材が必要不可欠です。まず一度、会社見学にいらしてください。

### 企業概要

- 企業名 / シオヤ産業株式会社
- 業 種 / 卸売業
- 創 業 / 1914年(大正3年)10月
- 代表者 / 小野 行彦
- 所在地 / 福島県いわき市小名浜字芳浜11-60
- 連絡先 / 0246-53-3700
- U R L / <http://www.shioyasangyo.jp/>

### 沿 革

- 1914年 ● 塩屋船具店として創業
- 1962年 ● シオヤ産業に改組し、代表取締役社長に小野英泰就任
  - 鋼材・ステンレス・住設機器等の取扱開始
  - 鋼材の一次加工開始
  - 福島第一原発への資材納入開始
- 2002年 ● 代表取締役社長に小野行彦就任
  - ゼネコン各社への積極的営業開始
  - 建材部門強化、鉄骨工事請負開始
  - 労働環境整備に努める
- 2013年 ● 創業100年。新社屋建設、加工センターと鹿島営業所新設、加工機拡充
- 2017年 ● 相双地区物流センター新設

